

ベルマーク新聞 4月号

発行 公益財団法人ベルマーク教育助成財団 東京都墨田区両国3-25-5 JEI両国ビル9階 〒130-0026 電話 03-5638-2320(代表)
郵便振替口座 00100-7-56035 ホームページ <https://www.bellmark.or.jp/>

2024年度、新たな気持ちでスタート

🚩 新年度資料お届けします / 教育応援隊を募集中



新年度が始まりました。2024年度も、ベルマーク運動の参加団体には資料セットをお送りします。活動を進めるにあたって必要な資料を、4月末までに届けられるよう発送準備を進めています。

セットの内容は、まず「ベルマーク手帳 2024」「お買いものガイド 2024 前期号」「ベルマーク一覧表 2024」。まとめて「3点セット」と呼んでいます。「手帳」は、運動が始まった経緯や、支援をする仕組みの説明、活動の進め方などを載せた、運動の手引き書となる冊子です。各協賛会社のページでは、ベルマークが付いている商品やマークを集める手順を紹介しています。

「ガイド」には貯めたベルマーク預金でのお買いものの流れや協力会社の主な商品を掲載しています。「一覧表」には、どのような会社が運動に協賛していて、

どの商品にベルマークが付いているかがまとめてあります。

3点セットの他にも、仕分け・集計したベルマークを入れる整理袋、合計点数を記入するベルマーク送り状、お買いもの注文書なども入っています。



ソフト事業「教育応援隊」の募集も始まりました。今年度も、「オーサー・ビジット」「防災科学教室」「ミズノ・走り方教室」「絵本を届ける運動」の4つのプログラムを用意しています。

オーサー・ビジット 絵本作家の宮西達也さんが学校を訪問し、とっておきの授業をする朝日新聞社との共同企画です。朝日新聞のイーポスト (<https://que.digital.asahi.com/epost/>) にある申し込みフォームから応募してください。締め切りは7月4日(木)です。

訪問校に決まったら、ベルマーク預金から3万円(別途消費税2700円=代金の9割にかかります)をお支払いください。

防災科学教室 国立研究開発法人防災科学技術研究所(防災科研)と財団の共催です。防災科研の研究者が災害の起こる仕組みや備えなどをお話します。費用は無料です。

ミズノ・走り方教室 小学校を対象に計8校で開催します。開催時期を前半と後半に分け、それぞれ抽選で開催校を決めます。実技を中心とした45分授業を2~4回実施することができます。開催が決まったら、ベルマーク預金から3万円(別途消費税2700円)を支払っていただきます。

絵本を届ける運動 アジアの子どもたちに現地語の翻訳シールを貼った絵本を届ける、公益社団法人シャンティ国際ボ

ランティア会の活動です。中学校と高等学校を対象に16校で実施します。実施校は申し込み順に決めます。絵本と翻訳シールが1校につき25セット届き、10月末までに翻訳シールを貼った絵本をシャンティに送ります。1セット3000円の費用は財団が負担しますが、完成品を返送する費用は自己負担です。

各プログラムの申込書や募集チラシは、HP トップ>ダウンロード>教育応援隊にあります。

「教育応援隊」への申し込み
お待ちしております!!



リネットジャパンリサイクルが協賛会社に

🚩 不用パソコン1台がベルマーク50点に

ベルマーク運動の協賛会社に4月から、リネットジャパンリサイクル株式会社が加わりました。ベルマーク番号は「11」です。

家庭でいらなくなったパソコン1台の無料宅配回収が、50点のベルマークになります。同社サイトから回収を申し込む時に参加学校(団体)名を選ぶと、後日、学校(団体)宛に点数証明書はがきが届きます。他のマークと同じように、送り状に記入して財団にお送りください。

デスクトップ、ノート、タブレットなどパソコンの種類は問いません。古くて動かないものや、HDDがないものも回収対象です。パソコンから取り出した金属はリサイクルができる貴重な資源になります。このしくみの活用が、資源の有効利用と環境汚染の防止への協力につながります。

詳しくは「スマイルエコ ベルマーク」で検索、または同社HP (<https://www.smile-eco-program.jp/bellmark/>) をご覧ください。



パソコンからは、貴重な資源を多く取り出すことができます。これらは「都市鉱山」と呼ばれている